

高知県アウトソーシング メールニュース No.10 2007年1月19日

2007年最初のメールニュースです。みなさま今年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年の秋に名刺交換をさせていただいた方からの年賀メールに、今年の干支「丁亥(ひのとい)」について述べられていました。

「丁」は「ちょうど潮時にあって盛んであるさま」を、「亥」は「骨組みが出来あがる」との意味を持つのだそうです。

高知県庁のアウトソーシングも、しっかりした骨組みを持って推進される、2007年はそんな年になりますように猪突猛進していきたいと思えます。

<目次>

◇第3回「高知県アウトソーシング説明会」を開催します

◇第3回「高知県庁アウトソーシング説明会」のご案内

昨年に引き続きまして、今年も「アウトソーシング説明会」を開催します。

平成19年度に発注見込の仕事の説明と個別相談を行います。

今回は、高知県庁が見本市の会場となります。

日頃あまり県庁に来られる機会のない方も、この見本市をきっかけに、ぜひ県庁にお越しください。

◆開催日時

平成19年2月20日(火曜日)13時から17時まで

◆会場

高知県庁 正庁ホール(県庁本庁舎1F)

詳細はこちらをご覧ください

↓

<http://www.pref.kochi.lg.jp/~gyoukai/gyoukai/kaigi/setsumei070220.html>

◇編集後記

[真昼のウォーカー]のひとこと



『ありがとう』

生活習慣病には週間200分のウォーキングがお薦めというテレビ番組がきっかけで、昼休みのウォーキングを日課にしました。

アーケード街を歩きながら、そういえば近頃は、デパートしか使っていないのに気づきました。日ごろ地元優先発注などと言っていますので、休日に初めての時計店で買い物をしました。

店員さんいわく

「お客さんにも『ありがとう』と言ってもらえるのが商いの醍醐味なんですよ。」とそっと教えてくれました。

アウトソーシングでも、受発注者がお互いに『ありがとう』と感謝し合える、そんなハッピーな関係をつくりたいものです。